

## 『寄席の魅力』

念願が叶い、十二月の末に「大名古屋落語祭り」を見ることができました。本物の落語を聞いてみたいと思っていました。仕事の目途が立ったので、名古屋に出掛け、高座の正面の席にすわることができました。「ちりとてちん」「七段目」の古典落語、「老婆の休日」の新作落語を楽しむことができました。特にオオトリを務めた桂文珍さんの話術には舌を巻きました。話への入り方（つかみ）、話の間、しぐさ、表情の豊かさに圧倒されました。まさに会場はシーンとなり、皆が落語の世界へ没入していました。ふと、私たちにこれだけの話術があればよい授業、素晴らしい講話ができるだろうと思いました。

テレビで「やなせ たかし」氏のドキュメンタリーの放送を見ました。私はアンパンマンが大好きなのですが、作者のやなせ氏の生き方にも憧れています。2025年の朝ドラは彼と彼の奥様を主人公としたドラマのようです。頼まれた仕事は断らないという「困った時のやなせさん」の生き方は学ぶ点があるように思います。いつも仕事に前のめりとなり、仕事を楽しむ生き方は私たちも大切にしなければなりません。70歳を過ぎてからの代表作「アンパンマン」。私も香美市（高知県）、神戸市、名古屋市のアパンマンミュージアムに足を運びました。「正義や勇気には自分が犠牲とならなければならない事もある」「ヒーローは決して格好の良いものではない」といった哲学に惹かれます。九十歳を過ぎても生涯現役を続け、ド派手で人生を楽しみ続けた生き方に学びたいと思います。

市の定例教育委員会の懇話会で「持ち物検査」のよしあしについて議論しました。中学校での殺傷事件の新聞記事を受けての持ち物検査の話し合いです。校則を含め、生徒を縛ることから自分で考えることに導かなければならない、個人のプライバシーを守る観点からも、検査ではなく「命の大切さ」を教えなければいけないという結論に達しました。

歴史講演会のお知らせをします。1月21日（日）に海部歴史研究会講演会が市の文化会館で行われます。愛知県立大学の上川通夫先生が「中世の地域社会と宗教一仏像から出てきた古文書をてがかりに一」という演題で講演をしていただきます。また2月4日（日）に市文化会館で、津島ロータリークラブ主催の「歴史講演会 織田信秀の居城勝幡城と津島」が行われます。静岡大学の小和田哲男先生の講演会です。

### タブレット打つ指先に蜜柑の香

令和6年1月4日  
津島市教育委員会  
教育長 浅井厚視